

II 平成20年度商工観光施策概要

1 平成20年度当初予算

(1) 一般会計

① 歳出予算総括表

(単位:千円)

会計	款	項	目	20年度	19年度	対前年増減額	対比(%)
一般会計合計				201,994,000	200,591,000	1,403,000	100.7
一般会計							
商工費				2,768,561	2,327,155	441,406	119.0
商工費				2,768,561	2,327,155	441,406	119.0
商工総務費				528,840	523,634	5,206	101.0
商工業振興費				643,009	547,295	95,714	117.5
観光費				1,230,491	822,252	408,239	149.6
計量検査費				5,733	5,904	△ 171	97.1
雇用対策費				160,413	171,112	△ 10,699	93.7
中央卸売市場費				200,075	256,958	△ 56,883	77.9

② 歳出予算財源内訳

(単位:千円)

会計	款	項	目	平成20年度				
				予算額	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
一般会計合計				201,994,000	40,352,017	13,765,100	9,819,561	138,057,322
一般会計								
商工費				2,768,561	197,437	452,300	131,987	1,986,837
商工費				2,768,561	197,437	452,300	131,987	1,986,837
商工総務費				528,840	0	0	1,331	527,509
商工業振興費				643,009	27,234	0	34,977	580,798
観光費				1,230,491	170,203	452,300	81,294	526,694
計量検査費				5,733	0	0	2,401	3,332
雇用対策費				160,413		0	11,984	148,429
中央卸売市場費				200,075	0	0	0	200,075

(2) 桜島観光施設特別会計

① 歳出予算総括表

(単位:千円)

会計	款	項	目	20年度	19年度	対前年増減額	対比(%)
			桜島観光施設特別会計	471,340	471,120	220	100.0
			事業費	384,188	383,968	220	100.1
			国民宿舎事業費	361,448	357,447	4,001	101.1
			国民宿舎事業費	361,448	357,447	4,001	101.1
			ユース・ホステル事業費	17,867	16,916	951	105.6
			ユース・ホステル事業費	17,867	16,916	951	105.6
			温泉管理費	4,873	9,605	△ 4,732	50.7
			温泉管理費	4,873	9,605	△ 4,732	50.7
			公債費	77,152	77,152	0	100.0
			公債費	77,152	77,152	0	100.0
			元金	60,744	59,500	1,244	102.1
			利子	16,408	17,652	△ 1,244	93.0
			予備費	10,000	10,000	0	100.0
			予備費	10,000	10,000	0	100.0
			予備費	10,000	10,000	0	100.0

② 歳出予算財源内訳

(単位:千円)

会計	款	項	目	平成20年度			
				予算額	事業収入	使用料及び手数料	その他
			桜島観光施設特別会計	471,340	431,968	14,831	24,541
			事業費	384,188	379,006	4,944	238
			国民宿舎事業費	361,448	361,139	71	238
			国民宿舎事業費	361,448	361,139	71	238
			ユース・ホステル事業費	17,867	17,867	0	0
			ユース・ホステル事業費	17,867	17,867	0	0
			温泉管理費	4,873	0	4,873	0
			温泉管理費	4,873	0	4,873	0
			公債費	77,152	52,962	9,887	14,303
			公債費	77,152	52,962	9,887	14,303
			元金	60,744	52,962	7,782	0
			利子	16,408	0	2,105	14,303
			予備費	10,000	0	0	10,000
			予備費	10,000	0	0	10,000
			予備費	10,000	0	0	10,000

2 主要施策概要

平成20年度主要事業一覧

課名	事業名等	事業費
かごしまプロモーション推進室	(1) プロモーション	
	ア プロモーション推進事業 ※ 観光関係事業はP9・10	11,195千円
商工総務課	(1) 金融対策	
	ア 中小企業資金融資事業	264,198千円
	イ 新規開業支援利子補給金交付事業	3,461千円
	(2) 雇用対策	
	ア 雇用相談室の設置	2,218千円
	イ 障害者等雇用促進事業	513千円
	ウ 就職困難者等雇用奨励金制度	2,592千円
	エ 新就職者激励大会の開催	650千円
	オ 高年齢者就業機会確保等事業	44,593千円
	カ 雇用促進団体への助成	290千円
	キ 技能功労者の表彰	3,060千円
	ク 中小企業のひろば、労政のしおりの発行	3,866千円
	ケ 鹿児島市職業訓練センターの管理運営	1,995千円
	コ 鹿児島市認定職業能力開発校特例運営費助成	520千円
	サ 鹿児島市認定職業能力開発連絡協議会への助成	900千円
	シ 技能労働者奨励事業	66千円
	ス 若年者就職サポート事業	985千円
	セ 団塊世代の就労促進事業	5,193千円
	(3) 勤労者福祉	
	ア 中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への加入促進	4,788千円
	イ 労働文化祭への助成	200千円
	ウ 雇用労働会議の開催	336千円
	エ 中小企業勤労者総合福祉推進事業	13,615千円
	オ (財)全国中小企業勤労者福祉サービスセンター負担金	50千円
	カ 勤労者交流センターの管理運営	72,546千円
	(4) 適正計量の推進	
	ア 計量検査指導事業	5,216千円
	イ 暮らしに役立つ計量啓発事業	204千円
	(5) 食肉センター	
	ア 食肉センターの施設管理	514千円
イ 施設整備事業	12,560千円	

課名	事業名等	事業費	
企業振興課	(1) 地域経済全般		
	ア 中小企業指導団体助成事業	20,100千円	
	イ ニュービジネス創出支援事業	23,581千円	
	ウ 新規創業者等育成支援事業	8,313千円	
	エ 中小企業情報化促進事業	1,741千円	
	オ 企業誘致推進事業	27,310千円	
	カ 中小企業異業種交流支援事業	800千円	
	(2) 商業・サービス業の振興		
	ア にぎわい商店街づくり支援事業	3,726千円	
	イ 共同施設設置事業に対する助成	100,000千円	
	ウ 商店街活性化ソフト対策支援事業	18,253千円	
	エ 桜島降灰対策助成事業	298千円	
	オ 商店街一店逸品運動推進事業	1,244千円	
	カ 組織化に対する助成	200千円	
	キ 元気の出る中小企業支援事業	3,090千円	
	ク 街なか空き店舗活用事業	7,914千円	
	ケ 商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業	8,592千円	
	コ 頑張る商店街支援事業	14,250千円	
	サ 東千石町19番街区整備事業	4,832千円	
	シ 商店街歩行者通行量調査	7,185千円	
	ス くじらフェスティバルinかごしま共催事業	2,500千円	
	セ 「鹿児島市の商業」作成事業	518千円	
	ソ ソフトプラザかごしまの管理運営	28,502千円	
	タ ソーホーかごしまの管理運営	20,729千円	
	(3) 工業の振興		
	ア 共同施設設置事業に対する助成【再掲】	100,000千円	
	イ 組織化に対する助成【再掲】	200千円	
	ウ 南国鹿児島物の産と観光展開催事業	7,999千円	
	エ 伝統的工芸産業の活路開拓支援事業	8,842千円	
	オ 特産品宣伝事業	4,285千円	
	カ 製造業アドバイザー派遣事業	1,577千円	
	キ 特産品コンクール開催事業	1,100千円	
	ク 伝統的工芸産業の振興	5,370千円	
	ケ 竹工芸マイスター養成講座開催事業	1,218千円	
	コ 元気の出る中小企業支援事業【再掲】	3,090千円	
	サ 「観光と特産品の情報ステーション」運営事業	3,624千円	
	(4) 貿易の振興		
	ア 日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター助成事業	1,300千円	
	イ 貿易関係団体に対する負担金 (鹿児島湾利用促進協議会負担金ほか)	634千円	
	(5) 鉱害の防止		
	ア 休廃止鉱山鉱害防止事業	20,620千円	
	中心市街地活性化推進室	(1) 中心市街地活性化	
		ア 中心市街地活性化推進事業	4,032千円

事業名等		
鹿児島市観光未来戦略		
基本方針	重点戦略	事業費
	事業名	
(1)“感動”魅力あふれる鹿児島の創造	①近代日本の原風景“維新のまち”鹿児島づくり	
	ア 維新ふるさと館管理運営事業【振】	84,446千円
	イ 維新ふるさと館体感ホールリニューアル事業【振】	174,849千円
	ウ 歴史ロード“維新ふるさとの道”(仮称)整備事業【企】	158,833千円
	②イルカに出会える錦江湾！？“海のまち”鹿児島づくり	
	ア 鹿児島カップ火山めぐりヨットレース負担金【振】	17,000千円
	イ 桜島・錦江湾横断遠泳大会補助金【振】	4,500千円
	ウ 錦江湾みらい総合戦略推進協議会負担金【振】	573千円
	エ “海のまち鹿児島”情報発信事業【企】	300千円
	③地球を体感“活火山「桜島」と共生するまち”鹿児島づくり	
	ア 桜島マグマ温泉管理運営事業【振】	41,664千円
	イ 火の島祭り負担金【振】	11,500千円
	ウ 桜島観光振興プラン推進事業【企】	289,633千円
	④“魅力多彩”まち歩きを楽しめる都市型観光の推進	
	ア 谷山ふるさと祭補助金【振】	3,200千円
	イ おはら祭振興会負担金【振】	32,732千円
	ウ かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会負担金【振】	32,900千円
	エ 観光施設維持管理費【振】	36,585千円
	オ ファンタスティックイルミネーション推進事業【企】	36,337千円
	カ かごしま温泉活性化事業【振】	4,420千円
キ カゴシマシティビュー運行事業【振】	7,292千円	
ク 甲突川右岸緑地整備事業【企】	26,684千円	
ケ 大河ドラマ「篤姫」対策推進事業【企】	22,500千円	
コ 鹿児島島ぶらりまち歩き推進事業【企】	36,208千円	

事業名等		
鹿児島市観光未来戦略		
基本方針	重点戦略	事業費
	事業名	
(2)“歓迎”ホスピタリティに満ちた鹿児島の醸成	①“もっと知ろうよ！わがまち鹿児島”観光鹿児島を支える人材の育成	
	ア もっと知ろうよ維新のまち事業【企】	1,260千円
	②安心・安全な鹿児島づくりの推進	
	ア 観光案内板等整備事業【振】	1,900千円
(3)“好感”鹿児島シティーブランド戦略の展開	①“誰に何を売り込むか！”ニーズ&ターゲットの把握・分析	
	ア 観光未来戦略推進事業【企】	495千円
	②観光プロモーション“鹿児島ストーリー”の展開	
	ア 観光印刷物等活用宣伝事業【企】	28,938千円
	イ 観光かごしまプロモーション等事業【プ】【企】	37,106千円
	ウ 国内観光客誘致宣伝事業【プ】	6,126千円
	エ かごしま親善大使選出運営委員会負担金【企】	1,436千円
	オ 渋谷・鹿児島おはら祭開催支援事業【プ】	12,330千円
	カ 観光イベントライブ中継事業【振】	810千円
	③コンベンション・イベント・スポーツキャンプの誘致促進	
	ア スポーツキャンプ受入・誘致事業【振】	10,561千円
	イ 合宿誘致推進事業【プ】	2,511千円
	ウ 鹿児島観光コンベンション協会支援事業【企】	85,299千円
エ 全国商工会議所観光振興大会2008負担金【企】	1,000千円	
(4)“交流”国際観光・広域観光の推進	①国際観光・広域観光の推進	
	ア 広域観光連携事業【プ】【企】	9,389千円
	イ 海外観光客誘致宣伝事業【企】	6,260千円
(5)桜島観光施設特別会計	ア 国民宿舎レインボー桜島管理運営事業【振】	357,848千円
	イ 国民宿舎レインボー桜島施設整備事業【振】	3,600千円
	ウ 桜島ユース・ホステル管理運営事業【振】	17,867千円
	エ 桜島温泉給湯施設維持管理事業【振】	4,873千円

かごしまプロモーション推進室

(1) プロモーション

ア プロモーション推進事業

鹿児島島の魅力を積極的に発信・アピールし、各種大会・会議の誘致、特産品・農産品の販路拡大、企業の誘致などにつながるよう、セールスやPR活動を行う。

- (ア) 特産品・農産品のトップセールス等PR
- (イ) 季節の情報や話題性のある情報等の発信
- (ウ) コンベンションやスポーツ大会の誘致セールス
- (エ) 企業誘致（企業訪問、情報提供、現地案内等）

※観光関係事業はP 35～42

商工総務課

(1) 金融対策

ア 中小企業資金融資事業

市内に住所と事業所を有し、6か月以上同一事業を営んでいる中小企業者（創業支援資金は除く）に対して、経営の安定や企業の振興を図るため、融資制度を設けて事業資金の融資あっせんを行う。

また、制度を利用する中小企業者の負担軽減を図るため、信用保証料補助を行うとともに、制度の円滑な運用を図るため信用保証協会と商工中金に対し損失補償を行う。

〔主な融資制度の内容〕

資金の種類		融資限度額	信用保証料率	保証料補助
産業振興資金		3,000万円	年0.45%~1.9%	1/2 ※1
短期事業資金		600万円		
特別小口資金		1,250万円	年0.65%	3/5
小規模企業支援資金			年0.5%~2.2%	
経営安定 化資金	特定中小企業者 経済環境変化等	3,000万円	年0.87%又は0.80%	4/5
環境配慮促進資金				
災害対策資金		1,500万円	年0.45%~1.9%	全額
創業支援資金		1,000万円		2/3
新事業展開支援資金		1,200万円		
大島紬緊急救済対策資金		組合 5,000万円	保証協会の保証を必要としない	
協同組合等活性化資金		組合 6,000万円		

※1 保証料率が年1.25%以上の場合は、年0.6%で算出した保証料相当額を補助する。

イ 新規開業支援利子補給金交付事業

本市融資制度の創業支援資金を利用する創業者に対して利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展の一助とする。

- ・借入後の当初12か月以内に支払った利子相当額を補助
- ・事業は平成19年~21年度までの3年間（支払いは平成22年度まで）

〔交付状況〕

平成19年度は交付実績なし

(2) 雇用対策

ア 雇用相談室の設置

市民が気軽に雇用・労働に関する各種相談や団塊世代の就労相談ができるように、市役所東別館1階市民相談センター内に雇用相談室を設置している。

[相談内容]

- ・求職者の職業相談
- ・企業の雇用相談
- ・求人・求職情報の広報
- ・新就職者の職場適応相談
- ・雇用保険の相談
- ・労働福祉の相談
- ・職業紹介

[相談件数]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
相談件数	1,071件	627件	396件	286件	453件

イ 障害者等雇用促進事業

(ア) 障害者雇用優良事業所及び障害者優良従業員表彰

障害者の雇用促進と就労機会の確保を図るため、障害者雇用優良事業所及び障害者優良従業員の表彰を行う。

[障害者雇用優良事業所表彰対象者]

積極的に障害者を雇用し、雇用割合が法定雇用率を上回り、かつ労務管理が良好で障害者の定着率が高い市内の事業所

[障害者優良従業員表彰対象者]

市内の事業所に勤務する障害者従業員で、次のいずれかの要件を満たす者

- ・障害の程度が重度の者で、同一事業所に5年以上勤務する者
- ・障害の程度が中・軽度の者で、同一事業所に10年以上勤務する者

[表彰状況]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
優良事業所	2事業所	3事業所	2事業所	3事業所	2事業所
優良従業員	6人	11人	5人	12人	8人

(イ) 障害者雇用ガイドの発行

事業主に対し障害者雇用について理解と協力を得るために「障害者雇用ガイド」を作成し、広報啓発を行う。

[発行部数]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
発行部数	10,000部	10,000部	10,000部	10,000部	9,500部

ウ 就職困難者等雇用奨励金制度

市内に在住する障害者、高年齢者、母子家庭の母等、その他就職が特に困難な者並びに再就職援助計画の援助対象労働者を、公共職業安定所又は認定を受けた職業紹介事業所の紹介により、継続して雇用する労働者として雇用した市内に事業所を有する中小企業の事業主（雇用保険の適用事業所）に奨励金を支給する。

- ・ 重度障害者等を雇用したとき…………… 1人月額 6,000円を12か月間
- ・ 重度以外の障害者を雇用したとき…………… 1人月額 3,000円を12か月間
- ・ 精神障害者を雇用したとき…………… 1人月額 6,000円を12か月間
- ・ 高年齢者（60歳以上～65歳未満）、
母子家庭の母等及びその他就職が特に
困難な者並びに再就職援助計画の援助
対象労働者を雇用したとき…………… 1人月額 3,000円を6か月間

[支給実績]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
支給実績 件数	90事業所 (98人)	94事業所 (111人)	94事業所 (103人)	107事業所 (120人)	77事業所 (89人)
支給実績額	1,992千円	2,220千円	2,076千円	2,457千円	2,100千円

エ 新就職者激励大会の開催

鹿兒島市の事業所に就職して産業の発展のために働く新規学卒者を歓迎し、激励するための大会を開催する。

[参加者数]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
参加者数	166人	120人	141人	147人	150人

オ 高年齢者就業機会確保等事業

定年退職後等において、臨時的、短期的な就業又は、その他軽易な業務に係る就業を通じて自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高年齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与している(社)鹿児島市シルバー人材センターに助成する。

[交付実績額]

年 度	15	16	17	18	19
交付実績額	22,305千円	22,305千円	44,274千円	44,594千円	44,175千円

[センター会員数]

年 度	15	16	17	18	19
会員数	1,812人	1,851人	2,366人	2,301人	2,286人

(注) 16年度以前の交付実績額及びセンター会員数は、統合前の旧(社)鹿児島市シルバー人材センターのもの

カ 雇用促進団体への助成

雇用促進のため、次の助成を行う。

(ア) 鹿児島市集団求人雇用対策協会への助成

若年労働者を確保するため集団で求人活動を行っている鹿児島市集団求人雇用対策協会の事業費の一部を助成する。

[交付実績額]

年 度	15	16	17	18	19
交付実績額	180千円	180千円	180千円	180千円	180千円

(イ) (財)鹿児島県雇用支援協会への負担金の支出

障害者の雇用支援並びにその定着に関する事業等を行う(財)鹿児島県雇用支援協会に対して負担金を支出する。

[支出実績額]

年 度	15	16	17	18	19
支出実績額	46千円	92千円	92千円	92千円	10千円

(注) 17年度以前の支給実績額は、(社)鹿児島県障害者雇用促進協会に対するもの

(ウ) (財) 21世紀職業財団への負担金の支出

女性労働者及び短時間労働者の企業における良好な雇用環境の確立及びその能力を有効に発揮できる環境づくりのための事業を行い、女性労働者などの福祉の増進を図っている(財)鹿児島県雇用支援協会に加盟し、負担金を支出する。

[支出実績額]

年度	15	16	17	18	19
支出実績額	50千円	50千円	50千円	50千円	50千円

(エ) (社)全国シルバー人材センター事業協会への負担金の支出

全国のシルバー人材センター間の連絡調整を行い、その健全な発展を図るための事業、その他高齢者の就業に関する調査・研究などを行っている(社)全国シルバー人材センター事業協会に加盟し、負担金を支出する。

[支出実績額]

年度	15	16	17	18	19
支出実績額	50千円	50千円	50千円	50千円	50千円

キ 技能功労者の表彰

永年にわたり優れた技能をもって本市の産業発展に尽くした技能者の功労をたたえるとともに、技能尊重の気運を広く社会に広めるため表彰を行う。

[対象者]

市内に居住し、かつ勤務する技能者で、次の要件をすべて満たす者

- ・11月10日現在において、年齢45歳以上で、かつ同一職種の経験年数20年以上を有し、現に就業している者
- ・優れた技能を有し、他の技能者の模範となる者
- ・各技能職種団体から推薦された者又は市長が特に表彰するにふさわしいと推薦する者

[表彰者数]

年度	15	16	17	18	19
被表彰者数	50人	50人	45人	48人	50人

ク 中小企業のひろば、労政のしおりの発行

雇用対策・労働福祉等に関する国、県、市の施策への理解を深めてもらうために「中小企業のひろば」及び「労政のしおり」を作成して事業主等に配布し、広報・啓発を図る。

- ・ 中小企業のひろば 年4回

〔発行部数〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
発行部数	各10,000部	各10,000部	各10,000部	各9,500～ 10,000部	各9,500部

- ・ 労政のしおり

〔発行部数〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
発行部数	3,000部	3,000部	3,000部	3,000部	3,000部

ケ 鹿児島市職業訓練センターの管理運営

中小企業が共同で職業訓練を行う施設として、職業訓練センターを設置している。職業訓練法人鹿児島市職業訓練協会を指定管理者として指定し、施設の管理運営を委託している。

〔訓練生数〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
訓練生数	40人	46人	44人	39人	41人

コ 鹿児島市認定職業能力開発校特例運営費助成

技能労働者の確保、人材育成及び後継者育成を推進するとともに、市内の認定職業能力開発校の活性化を図るため、中小企業の事業主等が行う認定職業訓練（普通職業訓練）の運営費に対して、県の補助金が交付されない場合において、運営費の一部を助成する。

〔交付実績額〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
交付実績額	—	470千円	520千円	—	—

サ 鹿児島市認定職業能力開発連絡協議会への助成

認定職業能力開発校相互の連絡協調を図り、職業訓練事業の振興と市内産業の発展に寄与している鹿児島市認定職業能力開発連絡協議会の事業費の一部を助成する。

〔交付実績額〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
交付実績額	900千円	900千円	900千円	900千円	900千円

シ 技能労働者奨励事業

(ア) 優良訓練修了生表彰

認定職業能力開発校の修了生が、意欲的に技能の習得に努め、技能水準の向上に寄与するとともに、技能尊重の気運を広く社会一般に広めるため表彰を行う。

[対象者]

次の要件をすべて満たす者

- ・ 所定の訓練課程を修了し、学科・実技ともに優秀であること
- ・ 訓練期間中における出席率が80%以上で、かつ、日常の訓練受講態度、行動等が他の模範となるものであること

[表彰者数]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
被表彰者数	10人	9人	10人	7人	8人

(イ) 技能五輪全国大会等参加者への激励金支給

技能水準の一層の向上を図るとともに若年労働者の技能職離れを防止し、併せて技能労働者の社会的経済的地位の向上と技能尊重の気運を広く社会に広めるため、技能五輪全国大会等に参加する技能労働者に対して激励金を支給する。

・ 技能五輪全国大会

[対象者数]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
対象者	3人	1人	5人	3人	4人

・ 一級技能士全国技能大会

[対象者数]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
対象者	0人	0人	—	2人	—

(注) 16年度以降は、隔年開催

ス 若年者就職サポート事業

若年者の雇用状況の改善を図るため、市職員による企業等への雇用枠拡大の訪問要請や、国・県・雇用能力開発機構等公共機関が実施しているセミナー等を紹介した「キャリア形成ガイドブック」の作成・配布、就職を希望する市内の高校3年生を対象としたセミナーを行う。

(ア) 市職員による雇用枠拡大のための企業訪問

[訪問事業所数]

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
訪問事業所数	110事業所	110事業所	110事業所	140事業所

(イ) キャリア形成ガイドブックの発行

[発行部数]

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
発行部数	7,000部	10,000部	10,000部	10,000部

(ウ) 高校生ステップアップセミナーの開催

[参加者数]

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
参加者数	608人	600人	779人	853人

セ 団塊世代の就労促進事業

団塊世代の就労促進を図るため、職業紹介などの相談窓口を設置するとともに、ITスキルアップ講座を開催する。また、シルバー人材センターが、ホワイトカラーの就業機会を拡大するために配置するコーディネーターや就業開拓員等の経費の一部を助成するほか、「就労促進ガイドブック」を作成し、配布する。

・ 団塊世代の就労相談

[相談件数]

年 度	1 9
相談件数	91件

・ 就労促進ガイドブックの発行

[発行部数]

年 度	1 9
発行部数	10,000部

・ シルバー人材センターへの助成

[交付実績額]

年 度	1 9
交付実績額	3,457千円

(3) 勤労者福祉

ア 中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への加入促進

中小企業の人材確保と従業員の福祉の増進を図り、企業の発展に寄与するため、次の制度に新たに加入した事業所に掛金の一部を助成する。

[対象となる制度]

- ・ 中小企業退職金共済制度
- ・ 鹿児島商工会議所特定退職金共済制度
- ・ 鹿児島県中小企業団体中央会特定退職金共済制度

[補助の対象]

次の各号の全てに該当する共済契約者

- (ア) 市内に事業所又は事務所を有する者
- (イ) 新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者

[補助金の額]

- ・ 被共済者1人につき掛金の額（5,000円を超えるときは5,000円）の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額

[交付実績]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
交付実績 件数	57事業所 (261人)	56事業所 (291人)	56事業所 (344人)	77事業所 (341人)	103事業所 (511人)
交付実績額	3,093千円	3,392千円	4,035千円	3,843千円	5,895千円

イ 労働文化祭への助成

労働者団体が行う労働者の文化活動に要する経費の一部に対し助成する。

[交付実績額]

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
交付実績額	200千円	200千円	200千円	200千円	200千円

ウ 雇用労働会議の開催

雇用労働問題について、経済団体、労働団体及び行政機関が一堂に会し、各団体の取り組み状況などについて意見交換を行い、相互の理解と連携を深めるために開催する。

〔開催回数〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
開催回数	2回	2回	2回	2回	1回

エ 中小企業勤労者総合福祉推進事業

中小企業勤労者のための総合的な福祉事業を行うことにより、中小企業勤労者の福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与している(財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターに助成する。

〔交付実績額〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
交付実績額	27,230千円	25,230千円	23,430千円	23,430千円	23,430千円

オ (財) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンターへの負担金の支出

中小企業勤労者福祉サービスセンター及びその他の中小企業勤労者を対象とした総合的な福祉事業を行う団体の健全な発展を図ることにより、中小企業勤労者の福祉の向上に資している(財)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターに加盟し、負担金を支出する。

〔支出実績額〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
支出実績額	50千円	50千円	50千円	50千円	50千円

カ 勤労者交流センターの管理運営

勤労者の余暇活用の充実と相互の交流を促進するために、キャンセ内に、勤労者交流センターを設置している。

(財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターを指定管理者として指定し、施設の管理運営を委託している。

〔施設概要〕

体育館、多目的ホール、トレーニングルーム、和室、情報コーナーなど

〔利用者数〕

年 度	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
利用者数	255,616人	247,920人	239,169人	249,043人	249,769人

(4) 適正計量の推進

ア 計量検査指導事業

取引上または、証明上の計量に使用されている計量器について、定期検査・立入検査を実施するとともに、商品量目の検査、指導を行い、計量の安全確保に努める。

[定期検査実績]

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9	2 0 (予定)
器物数	5,046器	4,095器	4,678器	3,834器	4,400器

イ 暮らしに役立つ計量啓発事業

計量の学習や体験を通して計量への理解を深め、正しい計量知識をはぐくみ市民生活の安心安全を確保する。

[親子計量教室]

- ・ 毎日の生活に身近で重要な計量について、親子で学び・親しむことを目的に、夏休み期間中の親子を対象に、計量検査所の施設の見学や、計量の基本的な解説、簡単な計量器作り等を体験してもらう。

[知って得する計量管理体験]

- ・ 事業所での適正計量のための取り組みや、店頭に並ぶ商品の量目等を調査しても「いただく事業所の関係者にも参加いただき、消費者と一緒に認識を深めってもらう。

[市民と計量のつどい]

- ・ 鹿児島県、県・市計量協会との共催により、11月1日の計量記念日の普及・啓発を図ることを目的に実施。その中で、計量に関するリーフレット配布や、計量についての情報等の提供を行う。

(5) 食肉センター

ア 食肉センターの施設管理

食肉センターのテレビ電波障害施設の管理と臭気対策の診断指導業務委託を行う。

イ 施設整備事業

基幹的食肉処理施設として、良質かつ安全・安心な食肉を安定的、効率的に供給できるよう施設設備の維持更新を図る。

[平成20年度整備予定]

舗装・排水系統改良工事

小動物解体室消毒槽用高温給湯設備改修工事

[食肉センターでの年度別処理頭数]

(単位：頭)

年 度	1 4	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9	
牛	14,559	14,911	16,243	15,326	15,921	16,094	
豚	224,375	230,744	231,307	248,743	257,277	256,872	
馬	33	51	35	26	14	16	
子 牛	26	19	16	28	23	20	
子 馬	1	1	0	0	0	0	
山 羊	63	86	58	0	0	0	
乳とく	0	0	0	0	0	0	
合計	239,057	245,812	247,659	264,123	273,235	273,002	
一日平均	牛	60	60	67	62	65	65
	豚	920	934	956	1,015	1,050	1,040
開場日	244	249	242	245	245	247	

企業振興課

(1) 地域経済全般

ア 中小企業指導団体助成事業

中小企業振興条例第5条に基づき、中小企業者及び事業協同組合等の総合的な向上改善と育成に努めている指導団体が行う事業に対し、事業量等を考慮して助成金を交付する。

[助成金の年度別推移]

(単位：千円)

年 度	16	17	18	19	20
鹿児島商工会議所	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
谷山商工会	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400
吉田町商工会	2,800	2,600	2,200	1,500	1,500
桜島町商工会	2,500	2,300	1,900	1,300	1,300
喜入町商工会	3,600	3,200	2,600	1,500	1,500
松元町商工会	2,000	1,900	1,800	1,600	1,600
郡山町商工会	2,200	2,000	1,700	1,200	1,200
鹿児島県中小企業団体中央会	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
鹿児島県商店街振興組合連合会	200	200	200	200	200
(社)鹿児島市商店街連盟	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
(社)鹿児島県工業倶楽部	200	200	200	200	200

イ ニュービジネス創出支援事業

新事業の創出を促進し、本市経済の活性化を図るため、今後の成長産業分野等における未着手で斬新なアイデアを公募し、選定されたものに対して事業化の支援を行う。

平成20年度は、新たに選定するものに対し、事業化の支援を行う。

[支援実績]

年 度	16	17	18	19
支援事業者数	3件	2件	2件	2件
助成金額	13,624千円	14,719千円	3,936千円	9,500千円(※)

(※)概算額

ウ 新規創業者等育成支援事業

インキュベーション・マネージャーを増員するとともに、ソーホーかごしま内に新たに創業準備ブースを設置し、ソフトプラザかごしま及びソーホーかごしま入居者等に対する経営・販路面のアドバイスなど成長のための支援や、新規創業者等に対する育成支援の取り組みを強化する。また、SOHO支援イベントや創業セミナー等の開催を行う。

エ 中小企業情報化促進事業

本市中小企業の情報化を促進するため、ソフトプラザかごしまにおいて、情報提供コーナーの運営、情報化セミナー等の開催、中小企業と入居企業との交流促進を行う。

[図書・ビデオ貸出し件数]

年 度	16	17	18	19
貸出し件数	410件	432件	577件	557件

[セミナー開催状況] ※19年度は12月末現在

年 度	16	17	18	19
セミナー回数	2回	11回	12回	12回
延べ受講者数	74人	230人	484人	347人

オ 企業誘致推進事業

本市における雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、企業誘致推進方策に基づき企業訪問活動や企業立地促進補助金の活用などにより、県外からの企業誘致を推進する。

(ア) 企業訪問活動

(イ) 企業誘致パンフレットの作成

(ウ) 鹿児島県企業誘致推進協議会が行う企業立地懇話会や事務研修会への参加

(エ) (財)日本立地センターが行う産業立地実務研修会等への参加

(オ) 鹿児島市企業立地促進補助金交付要綱に基づき、製造業、ソフトウェア業、研究開発型企业等の立地に対し、その設備投資額や新規雇用者数などに応じた助成を行う。

[鹿児島市企業立地促進補助金の概要]

平成20年4月1日現在

業種	要件	限度額
製造業	・設備投資額 2,500万円以上 ・新規雇用者 1～10人	3,000万円
	・新規雇用者 11人以上	6,000万円
	・設備投資額 10億円以上 ・新規雇用者 30人以上	6億円
ソフトウェア業 研究開発型企业	・新規雇用者 1～5人	540万円
	・設備投資額 500万円以上 ・新規雇用者 1～5人	3,000万円
	・新規雇用者 6人以上	6,000万円
	・設備投資額 10億円以上 ・新規雇用者 30人以上	3億円
コールセンター	・新規雇用者 30人以上	3,000万円
	・設備投資額 10億円以上 ・新規雇用者 30人以上	3億円

カ 中小企業異業種交流支援事業

中小企業の経営基盤の強化や新分野への事業展開を促進するため、異業種交流グループを組織し、講演会や勉強会を通じた交流活動を支援する。

(平成20年度は、1グループで活動)

- ・実施主体—鹿児島市と鹿児島県中小企業団体中央会などで組織するかごしま異業種交流支援事業実行委員会

(2) 商業・サービス業の振興

ア にぎわい商店街づくり支援事業

市内の商店街に対し、各種調査や現場診断などを通じた商店街活性化のための提言・指導を行うとともに、その提言等を基に商店街が自主的に行う商店街づくり計画策定を支援する。

(平成20年度は、2商店街について実施予定)

イ 共同施設設置事業に対する助成

事業協同組合等が構成員の事業共同化のための共同施設又は一般公衆の利便に寄与する共同施設を設置した場合に、1事業1億円を限度に助成する。

- ・助成額：事業費ごとに区分した助成率を事業費に乗じて得た額の合計
(助成率は、共同施設の種類の、国・県の補助金の有無により異なる)

[共同施設]

平成20年4月1日現在

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
実施団体数	3 団体	3 団体	4 団体	2 団体
助成金額	127, 129千円	62, 315千円	32, 833千円	38, 548千円

ウ 商店街活性化ソフト対策支援事業

個性的で魅力ある商店街づくりを推進し、商店街の活性化を図るためのソフト事業を実施する商店街に対し、その経費の一部を助成する。

・助成メニュー

- ①ライブラリー事業（イベントに対する助成）
- ②C I 戦略推進事業（グッズ作成に対する助成）
- ③明るい商店街づくり推進事業（街路灯の電気料に対する助成）
- ④情報化推進事業
- ⑤商店街等交流活性化事業

[各事業の実績]

平成20年4月1日現在

年 度		1 6	1 7	1 8	1 9
ライブラリー事業	実施団体	5 団体	2 団体	2 団体	1 団体
	助成金額	1, 200千円	400千円	400千円	200千円
C I 戦略推進事業	実施団体	6 団体	6 団体	9 団体	1 3 団体
	助成金額	1, 305千円	1, 644千円	1, 598千円	2, 642千円
明るい商店街づくり推進事業	実施団体	7 6 団体	7 5 団体	7 5 団体	7 4 団体
	助成金額	11, 183千円	10, 903千円	10, 857千円	10, 463千円
情報化推進事業	実施団体	3 団体	0 団体	1 団体	1 団体
	助成金額	496千円	0千円	500千円	164千円
商店街等交流活性化事業	実施団体	—	6 団体	7 団体	1 2 団体
	助成金額	—	1, 500千円	1, 750千円	2, 704千円

エ 桜島降灰対策助成事業

桜島爆発による降灰から快適な都市環境と美観を守るため、次の事業を行う。

(ア) 降灰除去機購入に対する助成

商店街が降灰除去機を購入した場合、1台につき購入費の1/2に相当する額で、5万円を限度に助成する。

(イ) アーケード降灰除去事業に対する助成

商店街がアーケードの降灰除去事業を実施した場合、経費の1/2に相当する額で、1回あたり20万円を限度に助成する。

(助成回数は、1商店街につき1会計年度3回まで)

(ウ) 降灰の収集用克灰袋の配布

商店街に降灰の収集用克灰袋を配布する。

[各事業の実績]

平成20年4月1日現在

年 度		16	17	18	19
克灰袋の 配布	団体数	11団体	6団体	12団体	1団体
	配布枚数	6,020枚	2,550枚	3,740枚	50枚
アーケード 降灰除去事 業補助金	団体数	3団体	0団体	1団体	0団体
	助成金額	187千円	0千円	106千円	0千円
降灰除去 機補助金	団体数	0団体	0団体	0団体	0団体
	助成金額	0千円	0千円	0千円	0千円

オ 商店街一店逸品運動推進事業

商店街が実施する会員個店の自慢の一店逸品となる新商品やお勧め品、新サービスなどの開発、再発見のための共同研究に対して、専門のアドバイザーを派遣する。

1団体あたり4回アドバイザーを派遣し、商店街の一店逸品運動推進のための研究会でアドバイスをを行う。

また、検討された一店逸品を商店街として広く情報発信するため、一店逸品に関するイベントやカタログ等を制作する商店街に対し、その経費の一部を助成する。

(平成20年度は、1商店街について実施予定)

[事業実績]

平成20年4月1日現在

年 度		16	17	18	19
講師派遣	団体数	2団体	2団体	1団体	0団体
情報発信 事業	団体数	2団体	2団体	2団体	1団体
	助成金額	972千円	996千円	434千円	250千円

カ 組織化に対する助成

中小企業振興条例第6条に基づき、中小企業者が法人である事業協同組合等を組織した場合に、1法人あたり10万円を限度に助成する。

- ・ 助成額：50,000円＋2,000円×(構成員数)

〔事業実績〕

平成20年4月1日現在

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
団体数	2 団体	2 団体	1 団体	1 団体
助成金額	176千円	166千円	60千円	74千円

キ 元気の出る中小企業支援事業

市内の商店街や商工業の事業協同組合、中小企業者で組織するグループが自主的に開催する研修会活動等に対し講師を派遣し、その活動を側面から支援するとともに、スキルアップ等の実践的なセミナーを開催し、商店街及び中小企業者の活性化を図る。

また、市内の商業者を対象に実践的なセミナーを開催し、商店街のリーダーの育成や資質向上等を図る。

〔事業実績〕

平成20年4月1日現在

年 度		1 6	1 7	1 8	1 9
講師派遣	団体数	1 8 団体	1 5 団体	1 2 団体	1 1 団体
	講座回数	4 2 回	3 3 回	3 0 回	2 5 回
商店街活性化セミナー	参加者数	—	—	—	1 1 1 人

ク 街なか空き店舗活用事業

中心市街地内の空き店舗を活用したテナントミックス事業やチャレンジショップ事業を行う商店街等を支援することにより、空き店舗を解消し、魅力ある商店街づくりの創出に寄与する。

ケ 商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業

来街者に彩り豊かな魅力ある夜の街を演出するため、「ファンタスティックイルミネーション事業推進基本計画」に基づいて商店街が実施するイルミネーション設置に対して支援を行い、夜間の来街者の増加や回遊性の向上を図り、新たな賑わいを創出する。

〔補助内容〕

対象団体	ファンタスティックイルミネーション事業推進基本計画に定められた3大夜間景観軸エリアにある商店街
補助率	2分の1以内
補助限度額	300万円以内
対象事業	100万円以上

コ 頑張る商店街支援事業

商店街の活性化を図るため、商店街等が提案する独自のアイデアや創意工夫による取組みに対して助成する。

サ 東千石町19番街区整備事業

鹿児島市中町土地区画整理事業により本市が取得する土地（東千石町19番街区の一部643.89平方メートル）を、いづろ・天文館の新たなにぎわい創出の拠点とするために、公募型コンペ方式により選定された民間事業者が主体となって整備・運用を行う。

シ 商店街歩行者通行量調査

本市主要商店街における、平日・土・日曜日の3日間の歩行者の流れや特徴を把握し、その分布状況及び動向を比較分析することにより、今後の商店街活性化を図っていくための基礎資料とする。

ス くじらフェスティバルinかごしま共催事業

南氷洋の鯨類捕獲調査から帰国する調査船団を広く市民・県民に一般公開し、鯨資源の正しい保護と持続的利用についての重要性や伝統の鯨文化についての理解を深めるとともに、関連イベントを開催することにより、市内外からの集客を図り、本市本県経済の活性化に寄与する。

セ 「鹿児島市の商業」作成事業

経済産業省が平成19年度に実施する商業統計調査の結果をもとに、本市の商店数、従業員数、年間販売額等について分析し、「鹿児島市の商業」「鹿児島市の商業概要版」として報告書を作成・配布する。

ソ ソフトプラザかごしまの管理運営

情報関連産業の育成・支援を図るための拠点施設「ソフトプラザかごしま」の管理運営、入居企業等への支援システムの形成等を行い、市内情報関連企業の育成、市外からの情報関連企業の誘致並びに本市中小企業の情報化を促進し、地域経済全体の活性化、雇用の創出を図る。

[ソフトプラザかごしま施設概要]

入居用施設、展示会議室、情報提供コーナー、商談コーナー等

[情報提供コーナー利用者数]

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
利用者数	3,902人	3,116人	3,657人	2,898人

タ ソーホーかごしまの管理運営

SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理運営を行うことにより、新規創業やベンチャービジネスの展開を促進し、地域経済の活性化を図る。

[交流サロン利用者数]

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9
利用者数	1,146人	5,527人	6,826人	5,766人

(3) 工業の振興

ア 共同施設設置事業に対する助成【再掲】

事業協同組合等が構成員の事業共同化のための共同施設又は一般公衆の利便に寄与する共同施設を設置した場合に、1事業1億円を限度に助成する。

- ・助成額：事業費ごとに区分した助成率を事業費に乗じて得た額の合計
(助成率は、共同施設の種類、国・県の補助金の有無により異なる)

イ 組織化に対する助成【再掲】

中小企業振興条例第6条に基づき、中小企業者が法人である事業協同組合等を組織した場合に、1法人あたり10万円を限度に助成する。

- ・助成額：50,000円＋2,000円×(構成員数)

ウ 南国鹿児島の特産物と観光展開催事業

神戸市、福岡市において、本市の特産物を展示販売するとともに、観光資源を広く紹介宣伝することにより、特産物の販路拡大及び観光客の誘致を図る。

また、平成20年度は神戸では第40回記念展として内容を拡充して実施する。

エ 伝統的工芸産業の活路開拓支援事業

本場大島紬織物協同組合等が行う活路開拓のためのイベント等に対して助成し、その振興を図る。

オ 特産品宣伝事業

本市の特産物を紹介・宣伝し、販路拡大を図るため、特産品ガイドブックを作成・配布する。

カ 製造業アドバイザー派遣事業

製造業者や製造業グループからの指導依頼に応じて、技術、デザイン、販路、経営等の専門家（アドバイザー）を派遣し、専門的立場から指導することにより、企業の経営力及び技術力等の向上を図る。

キ 特産品コンクール開催事業

県内の製造業者を対象に、特産品を募集し、優秀商品を表彰するとともに、入賞商品等を県内外で展示販売し、特産品のPRと販路の拡大を図る。

ク 伝統的工芸産業の振興

市内の伝統的工芸産業（大島紬・竹）業者の作業の場として、大島紬縮機センター、大島紬のり張りセンター、竹産業振興センターの管理運営を行い、本場大島紬産業、竹産業の振興・育成を図る。

ケ 竹工芸マイスター養成講座開催事業

市民を対象に、竹編み等の技術の習得を目的とした竹工芸マイスター養成講座を開催し、竹工芸技術の継承と市民の竹製品に対する理解を深める。

コ 元気の出る中小企業支援事業【再掲】

市内の商店街や商工業の事業協同組合、中小企業者で組織するグループが自主的に開催する研修会活動等に対し講師を派遣し、その活動を側面から支援するとともに、スキルアップ等の実践的なセミナーを開催し、商店街及び中小企業者の活性化を図る。

サ 「観光と特産品の情報ステーション」運営事業

本市、鹿児島商工会議所及び鹿児島観光コンベンション協会が共同で、鹿児島商工会議所ビル1階において「観光と特産品の情報ステーション」を運営し、観光客や市民に対して特産品の展示や観光と物産に関する情報の提供を行うことにより、特産品の販路拡大と観光資源のPRを図る。

(4) 貿易の振興

ア 日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター助成事業

本市貿易及び経済の振興を図るため、同センターが行う貿易・経済情報の収集、貿易相談事業、貿易研修等の事業に対して助成する。

[助成額] (単位：千円)

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9	2 0
助成額	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300

イ 貿易関係団体に対する負担金

[各種団体への負担金] (単位：千円)

年 度	1 6	1 7	1 8	1 9	2 0
(財) 日本関税協会	48	48	48	48	48
鹿児島港利用促進協議会	700	485	394	286	286
(社) 鹿児島県貿易協会	300	300	300	300	300

(5) 鉱害の防止

ア 休廃止鉱山鉱害防止事業

旧錫山鉱山の大切坑口から流出する坑水を適正に処理することにより、周辺住民及び下流住民の生活環境を保全するとともに、侵入や転落等の危険のある坑口の閉塞工事を行う。

中心市街地活性化推進室

(1) 中心市街地活性化

ア 中心市街地活性化推進事業

平成19年12月に内閣総理大臣の認定を受けた中心市街地活性化基本計画を推進するため、その中心的役割を担う中心市街地活性化協議会に対する支援等を行う。

[補助金等]

	補助対象者	補助率
中心市街地活性化協議会 事業費補助金及び負担金	中心市街地活性化協議会	1 / 2

(1) “感動” 魅力あふれる鹿児島島の創造

① 近代日本の原風景“維新のまち”鹿児島づくり

ア 維新ふるさと館管理運営事業【振】

鹿児島島の歴史観光施設である維新ふるさと館の管理運営を行う。

イ 維新ふるさと館体感ホールリニューアル事業【振】

維新ふるさと館の魅力アップを図るため、維新体感ホールについて、ロボットのリニューアルや平成19年度策定のリニューアル計画に基づき薩摩藩英国留学生をテーマとする新ドラマの制作・体感ホールの改修を行う。

ウ 歴史ロード“維新ふるさとの道”（仮称）整備事業【企】

加治屋町の甲突川左岸緑地及びその周辺を、市民や観光客が気軽に歴史探訪の散策を楽しめるよう整備する。

〔事業概要〕

- ・18年度：基本計画策定
- ・19年度：基本・実施設計
- ・20年度：整備工事（下流側：南洲橋～高麗橋）
- ・21年度：整備工事（上流側：高見橋～南洲橋及び西郷隆盛誕生地）

② イルカに出会える錦江湾！？“海のまち”鹿児島づくり

ア 鹿児島カップ火山めぐりヨットレース負担金【振】

平成20年度は20回目という節目の年となることから、レース参加者だけでなく、市民・県民がヨットや錦江湾のすばらしさをより一層体験できるものとするため、錦江湾潮風フェスタの充実やテレビによる情報発信の強化に取り組む。

イ 桜島・錦江湾横断遠泳大会補助金【振】

民間等が中心となって実施する「桜島・錦江湾横断遠泳大会」に対して助成を行い、観光の浮揚・振興を図る。

ウ 錦江湾みらい総合戦略推進協議会負担金【振】

錦江湾とウォーターフロントの整備・活用を図り、国内外にアピールできるような魅力ある地域づくりを目指すため、県及び錦江湾岸9市町で構成される錦江湾みらい総合戦略推進協議会に負担金を支出する。

エ “海のまち鹿児島”情報発信事業【企】

鹿児島市は、雄大な活火山桜島と波静かな錦江湾が市街地の目の前に広がるといって世界に誇れる自然資源を有している。この自然の魅力や、海を舞台にしたイベントやクルージング、各種レクリエーションを一体的に情報発信（リーフレット、HP）することにより、“海のまち鹿児島”のイメージ向上を図る。

③ 地球を体感“活火山「桜島」と共生するまち”鹿児島づくり

ア 桜島マグマ温泉管理運営事業【振】

国民宿舎レインボー桜島に併設する一般公衆浴場「桜島マグマ温泉」の管理運営を行う。

イ 火の島祭り負担金【振】

桜島の荒々しい大地の鼓動を直に体感できる魅力を全面的に押し出す「火の島祭り」を開催する。

ウ 桜島観光振興プラン推進事業【企】

観光鹿児島のブランドとしての桜島の魅力を高めるため、平成18年度に策定した「桜島観光振興プラン」に基づき、湯之平展望所のリニューアルを引き続き進めるとともに、溶岩なぎさ公園に桜島の大自然の中で錦江湾と市街地のすばらしい眺望や温泉の魅力を堪能できる足湯を整備するほか、赤水展望広場（仮称）の整備を進める。

〔事業概要〕

施設	年度	19	20	21
足湯（溶岩なぎさ公園内） ・延長：約100m		○	◎	
湯之平展望所				
展示・エレベーター等		◎◎		
駐車場・周辺整備		○	◎	◎
赤水展望広場（仮称） ・整備面積約1.7ha （休憩施設、駐車場、トイレ等）		○	◎	◎

○：設計、◎：整備設置工事

④ “魅力多彩”まち歩きを楽しめる都市型観光の推進

ア 谷山ふるさと祭補助金【振】

谷山地域住民に親しまれている「谷山ふるさと祭」を支援することにより、谷山地域の商工観光の発展に寄与し、本市の魅力ある観光資源創出につなげる。

イ おはら祭振興会負担金【振】

本市の伝統ある「おはら祭」の振興を図ることによって、市民のレクリエーションに寄与し、併せて観光及び商工の発展を期する。

ウ かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会負担金【振】

南の交流拠点都市・鹿児島を積極的にアピールし、夜の観光の魅力を創出する夏の一大イベントとして、花火大会を実施する。

エ 観光施設維持管理費【振】

観光客の快適で安全な旅行に資するため、市有観光施設の維持管理を行う。

(ア) 有村溶岩休憩所

(イ) 有村溶岩展望所

- (d) ライトアップ施設（投光照明器 3ヶ所、ライトアップ 7ヶ所）
- (e) 歓迎サインタワー（2ヶ所）
- (f) 鹿児島中央駅総合観光案内所
- (g) 桜島フェリーターミナル観光案内所
- (h) 鹿児島中央駅前地下通路コルトン
- (i) 湯之平展望所
- (j) 鳥島展望所
- (k) レインボービーチ
- (l) 溶岩なぎさ公園
- (m) 溶岩なぎさ遊歩道
- (n) 桜島港周辺
- (o) 千貫平自然公園
- (p) 花尾隠れ念仏洞
- (q) 桜の里公園
- (r) 桜島オールナイトコンサート記念モニュメント
- (s) 桜島公共駐車場
- (t) 西郷隆盛蘇生の家
- (u) 鹿児島中央駅LED

オ ファンタスティックイルミネーション推進事業【企】

彩り豊かな魅力ある鹿児島の夜を演出するため、平成 20 年度は、歴史ロード“維新ふるさとの道”（仮称）の整備に合わせて、計画地の下流側（南洲橋～高麗橋）のライトアップ工事を行う。

〔事業概要〕

施設	年度	16	17	18	19	20	21
	基本計 画作成						
中央公民館			○○				
中央公園			○○				
ナポリ通り			○	◎			
市電軌道敷				○○	◎		
歴史ロード(下流エリア)					○	◎	
歴史ロード(上流エリア)					○		◎
南洲橋				○			◎

○：ライトアップ設計、◎：整備設置工事

カ かごしま温泉活性化事業【振】

本市の重要な観光資源のひとつである温泉の魅力を高めるため、ドルフィンポート足湯の運営と温泉マップの増刷を行う。

キ カゴシマシティビュー運行事業【振】

本市を訪れる観光客の重要なアクセスである「カゴシマシティビュー」の運行を充実し、観光客の利便性・快適性の向上を図る。

ク 甲突川右岸緑地整備事業【企】

ナポリ通り沿いの甲突川右岸緑地及び交通局用地に、観光客等が気軽に集い憩える施設を整備するとともに、楽しく周遊・散策できる空間を整備するため、19年度策定の基本計画に基づき、基本・実施設計を行う。

〔事業概要〕

- 19年度：基本計画策定
- 20年度：基本・実施設計
- 21年度：整備工事

ケ 大河ドラマ「篤姫」対策推進事業【企】

平成20年1月からのNHK大河ドラマ「篤姫」放送にあわせ設置した「篤姫館」の設置運営を行う「篤姫館」実行委員会及び、県内外に広報宣伝等を行う篤姫キャンペーンに対し負担金を支出することにより、本市の観光振興を図る。

コ 鹿児島ぶらりまち歩き推進事業【企】

(財)鹿児島観光コンベンション協会と一体となって、かごしまボランティアガイドの案内によるまち歩きコースを設け、都市型観光を推進するとともに、西郷隆盛銅像の周辺をはじめとする主要観光地において、ボランティアガイドによる観光案内機能を強化するほか、城山町に観光案内機能も備えたボランティアの待機スポットを設置するなど、観光客の受入体制の充実拡大を図る。

〔事業概要〕

- ・かごしまボランティアガイドの運営：22,734千円
- ・まち歩きの広報等：13,474千円
- ※従来の「かごしま観光プログラム推進事業」の拡充

(2) “歓迎”ホスピタリティに満ちた鹿児島の醸成

① “もっと知ろうよ！わがまち鹿児島”観光鹿児島を支える人材の育成

ア もっと知ろうよ維新のまち事業【企】

市民の誰もが観光客に対しふるさとの偉人・歴史を語るができることを目指し、パンフレットを作成し小中学生等にわかりやすく紹介する。

〔発行部数〕

年 度	18	19
発行部数	20,000部	20,000部

② 安心・安全な鹿児島づくりの推進

ア 観光案内板等整備事業【振】

主要観光地や道路等に設置している観光案内板等の維持管理及び整備等を行う。

(3) “好感” 鹿児島シティブランド戦略の展開

① “誰に何を売り込むか！” ニーズ&ターゲットの把握・分析

ア 観光未来戦略推進事業【企】

平成 17 年度に策定した「鹿児島市観光未来戦略」の推進状況を把握し、事業の推進を図るため、有識者からなる会議を開催する。

[会議の開催状況]

鹿児島市観光未来戦略推進本部…平成 18 年度 2 回実施 (8 月・11 月)
 平成 19 年度 2 回実施 (5 月・11 月)
 鹿児島市観光未来戦略推進会議…平成 18 年度 2 回実施 (8 月・11 月)
 平成 19 年度 2 回実施 (6 月・12 月)

② 観光プロモーション“鹿児島ストーリー”の展開

ア 観光印刷物等活用宣伝事業【企】

多様化する観光ニーズに対応し、国際観光都市鹿児島の紹介とイメージアップを図るため、各種の観光パンフレットやポスターなどを作成し、観光客へ配布するとともに、旅行企画作成資料に提供する。

[主な印刷物の内容]

※(ア)～(キ)については県内外の観光客等に無料配布している。

- (ア) ガイドマップ (和) (英) (韓) (中・簡) (中・繁)
- (イ) ガイドブック (和) (英) (韓) (中・簡) (中・繁)
- (ウ) 桜島ガイドマップ
- (エ) 歴史・文化マップ
- (オ) 観光キャンペーン用リーフレット
- (カ) 観光名刺 3 種類
- (キ) 観光ポスター 3 種類

[19 年度発行部数]

印刷物	発行部数
ガイドマップ	(和) 35 万部 (英) 2 万 5 千部 (韓) 1 万部 (中・簡) 1 万部 (中・繁) 3 千部
桜島ガイドマップ	6 万部
歴史・文化マップ	1 万部
観光名刺	3 種類 各 500 ケース
観光ポスター	3 種類 各 3 千枚

イ 観光かごしまプロモーション等事業【フ】【企】

本市への観光客の一層の誘致を図るため、様々な観光の魅力をあらゆる媒体を活用しながら、広く宣伝・広報を行う。

- (ア) 観光かごしまプロモーション事業
テレビスポット、雑誌、交通広告等による宣伝
- (イ) フィルムコミッション事業
- (ウ) 鹿児島市観光ホームページの運用

ウ 国内観光客誘致宣伝事業【フ】

国内観光客の誘致のため、主要都市での街頭宣伝、マスコミや関係団体等への訪問などにより、本市の観光PRを行う。

- (ア) 観光関係団体等との共同誘致宣伝
九州地区観光宣伝隊、観光キャンペーン
- (イ) 誘致宣伝用特産品の作成・配布
- (ウ) 修学旅行の誘致
誘致セールス、パンフレットの作成・配布
- (エ) 渋谷・鹿児島おはら祭
観光キャンペーンの実施

エ かごしま親善大使選出運営委員会負担金【企】

鹿児島市を国の内外に広く紹介し、国際観光都市鹿児島の宣伝と観光客の誘致に資するとともに、各種公的行事等の振興を援助し、併せて催事の雰囲気盛り上げることにより、すみよい地域づくりに寄与するため、かごしま親善大使選出運営委員会に負担金を支出する。

[かごしま親善大使の出務件数]

年度	17年度選出 (初代)	18年度選出 (第2代)
出務件数	84件	80件

オ 渋谷・鹿児島おはら祭開催支援事業【フ】

「渋谷・鹿児島おはら祭」の開催を支援することにより、おはら祭及び観光鹿児島市の魅力を全国に向けて情報発信する。

- 5月17日(土)
プレおはら(踊り奉納、若者の踊りイベント等)
- 5月18日(日)
本まつり(踊りパレード等)

カ 観光イベントライブ中継事業【振】

「かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会」及び「おはら祭」をインターネットによりライブ中継する。

③ コンベンション・イベント・スポーツキャンプの誘致促進

ア スポーツキャンプ受入・誘致事業【振】

ジュビロ磐田、清水エスパルス等の本市でのキャンプを歓迎・激励し、本市キャンプの定着を図るとともに、施設の情報提供など誘致活動を行う。

イ 合宿誘致推進事業【ブ】

県外の大学生の団体が本市内で実施する合宿に対し助成を行い、合宿の誘致を図る。

ウ 鹿児島観光コンベンション協会支援事業【企】

(財)鹿児島観光コンベンション協会への助成を行い、本市の観光とコンベンションの振興に資する。

[補助実績]

年 度	17	18
補助金額	58,755千円	82,646千円

エ 全国商工会議所観光振興大会2008負担金【企】

鹿児島市を中心に開催される「全国商工会議所観光振興大会2008 in 南九州」の実行委員会に参画し、当大会の開催を支援する。

[大会概要]

- ・事業主体：日本商工会議所、実行委員会
- ・開催日：平成20年11月13日(木)～15日(土)
- ・会場：本大会・交流会・分科会等
(鹿児島市※分科会等は熊本、宮崎でも開催)
- ・参加者数：約1,200人

(4) “交流” 国際観光・広域観光の推進

① 国際観光・広域観光の推進

ア 広域観光連携事業【ブ】【企】

県内外の自治体と連携し、広域的なルートづくりや観光宣伝などを行う。
また、観光関係団体に参画することにより、関係機関と一体となって本市の観光PR、観光客の誘致を図る。

[負担金の状況/単位：千円]	20年度	19年度※当初予算
(ア) 九州観光都市連盟	151	151
(イ) 九州縦断県都観光ルート協議会	1,500	1,500
(ロ) 鹿児島県四地区観光連絡協議会	2,100	2,100
(エ) 鹿児島県都市観光連絡会議	—	—
(オ) 鹿児島県観光連盟	1,099	1,099
(カ) 鹿児島県観光誘致促進協議会	100	100

(キ) 日本観光協会	484	484
(ク) 国際観光振興機構	300	3,000
(ケ) 観光かごしま大キャンペーン推進協議会	2,684	2,684

イ 海外観光客誘致宣伝事業【企】

海外観光客誘致のため、海外における広告媒体を利用した宣伝を行うとともに、県及び関係団体と共同で観光宣伝隊等の派遣を行う。

(ア) 海外旅行関係者の招へい

(イ) 海外観光客船の受入

[受入回数]

年 度	19	20 (予定)
受入回数	17回	27回

(ウ) アジア太平洋都市観光振興機構 (TPO)

(5) 桜島観光施設特別会計

ア 国民宿舎レインボー桜島管理運営事業【振】

公共の宿である国民宿舎レインボー桜島の管理運営を行う。

イ 国民宿舎レインボー桜島施設整備事業【振】

施設の整備・補修を行う。

ウ 桜島ユース・ホステル管理運営事業【振】

青少年等に対し、健全な旅行や交歓ができる宿泊施設である桜島ユース・ホステルの管理運営を行う。

エ 桜島温泉給湯施設維持管理事業【振】

桜島の温泉観光施設等に温泉を給湯するため、給湯施設の維持管理を行う。